

平成31年度当初予算案

(記者会見資料)



桶 川 市

目 次

当初予算案の概要	1
桶川市当初予算案会計別総括表・予算案	4
当初予算案主要事業一覧	7
当初予算案主要事業の概要	9

平成31年度当初予算案の概要

I 予算総括

社会経済状況の変化や厳しい財政運営が見込まれる状況にあっても、「第五次総合振興計画」の実現と、「夢と希望を未来へつなぐまちづくり」の推進に向け、本市の発展や市民福祉の向上を図るために必要な施策をスピード感を持って展開していかなければなりません。

また、「桶川市人口ビジョン」に掲げる将来展望の実現に向け、「桶川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる三つの基本目標を達成するため、効果的な施策の実施・展開が求められるところです。

そのため、当初予算の編成にあたりましては、中長期的な施策展開を見据え、以下に掲げる5つの分野へ限られた財源を重点的に配分することとし、「第五次総合振興計画」の実現と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標達成に向け、必要な措置を講じたところです。

1 こどもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進

主要事業一覧：No.7. 8. 10. 16. 17. 18. 20

2 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進

主要事業一覧：No.11

3 安心安全で利便性の高いまちづくりの推進

主要事業一覧：No.3. 6. 9. 12. 14. 15. 19. 21

4 にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進

主要事業一覧：No.1. 22

5 大規模プロジェクト事業の着実な推進

主要事業一覧：No.4. 5. 13

II 予算規模

1 一般会計

240億5,700万円 (前年度比10億6,400万円 4.6%増)

229億9,300万円 (平成30年度)

市の総合的な施策の推進にかかる一般会計につきましては、ごみの外部処分委託経費や防災行政無線デジタル化事業などの増加により、前年度比10億6,400万円(4.6%)増の240億5,700万円となりました。

2 特別会計(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3特別会計合計)

139億4,200万円 (前年度比 2億7,700万円 2.0%増)

136億6,500万円 (平成30年度)

特別会計の合計額は、介護保険特別会計などの増額により、前年度比2億7,700万円(2.0%)増の139億4,200万円となりました。※会計別の予算規模はP4を参照してください。

3 公共下水道事業会計(平成31年度より公営企業会計適用)

14億5,208万9千円 (前年度比 Δ2億191万1千円 Δ12.2%)

16億5,400万円 (平成30年度)

ポンプ場改修工事が皆減したことなどにより、前年度比2億191万1千円(12.2%)減の14億5,208万9千円となりました。

Ⅲ 一般会計当初予算案の概要

1 歳入の状況

【市 税】

歳入の根幹である市税につきましては、平成30年度の決算見込額や経済動向などを参考に、前年度比2.0%増の103億3,292万5千円を計上しました。

(参考) 市税当初予算額の推移

(単位:百万円,%)

区分/年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初予算規模	10,043	10,122	10,144	10,126	10,333
増減率	1.3	0.8	0.2	△0.2	2.0

【地方譲与税・県税交付金】

地方譲与税や県税交付金につきましては、平成30年度の決算見込額や地方財政計画を参考にそれぞれ計上しました。

【地方交付税】

市税に次いで大きな一般財源であります地方交付税につきましては、平成30年度の決算見込額をベースとし、地方財政計画を参考に前年度比5.8%増の20億1,000万円を計上しました。

【国庫支出金】

国庫支出金につきましては、保育所入所費負担金の増額などにより前年

度比8.4%増の35億1,623万円を計上しました。

【県支出金】

県支出金につきましては、選挙費委託金の増額などにより前年度比8.1%増の15億3,604万2千円を計上しました。

【繰入金】

繰入金につきましては、財政調整基金繰入金の増額などにより前年度比42.6%増の15億6,608万9千円を計上しました。

(参考) 基金年度末残高及び当初予算繰入額 (単位：千円)

基金名/区分	30年度末残高見込	31年度予算繰入額
財政調整基金	1,399,225	1,345,906
公共施設整備基金 (公共施設等総合管理基金)	870,091	213,090
子ども・子育て応援基金	6,120	6,120
計	2,275,436	1,565,116

【市債】

市債につきましては、保健センター大規模改修事業債の皆減などにより前年度比8.5%減の24億150万円を計上しました。

地方交付税の代替的性格であります臨時財政対策債は、地方財政計画を参考に前年度比20.2%減の9億1,000万円を計上しました。また、普通建設事業に充当しますその他の市債につきましては、後年度の財政負担に留意しながら、見込み得る額をそれぞれ計上しました。

(参考) 市債年度末残高の推移 (単位：百万円)

区分/年度	27年度	28年度	29年度	30年度見込	31年度見込
市債総額	22,726	22,570	24,801	25,579	25,822
うち臨時財政対策債	11,584	11,924	12,346	12,653	12,693
うち通常債	11,142	10,291	10,156	10,667	10,989
うち庁舎建設事業債	—	355	2,299	2,259	2,140

2 歳出の状況

平成31年度当初予算案主要事業一覧(P7～P8)による。

平成31年度桶川市当初予算案会計別総括表

(単位:千円, %)

会計 / 区分		平成31年度		平成30年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計		24,057,000	61.0	22,993,000	60.0	1,064,000	4.6
特別会計	国民健康保険特別会計	7,509,000	19.0	7,431,000	19.4	78,000	1.0
	介護保険特別会計	5,362,000	13.6	5,196,000	13.6	166,000	3.2
	後期高齢者医療特別会計	1,071,000	2.7	1,038,000	2.7	33,000	3.2
公共下水道事業会計		1,452,089	3.7	1,654,000	4.3	△201,911	△12.2
合計		39,451,089	100.0	38,312,000	100.0	1,139,089	3.0

※1 公共下水道事業については、平成31年度当初予算より公営企業会計を適用している。

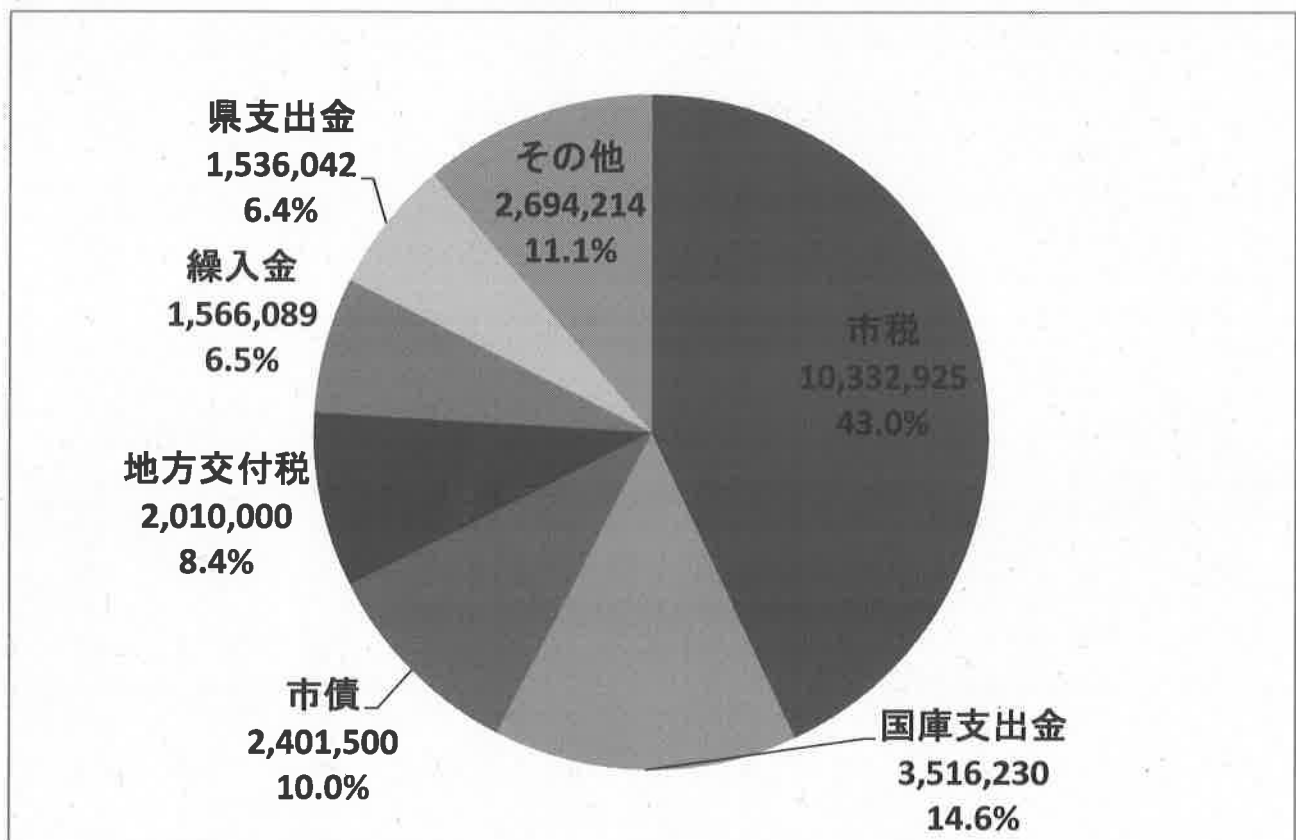
※2 公共下水道事業会計の「平成31年度 予算額」については、(総費用-減価償却費+資本的支出)としている。

平成31年度桶川市一般会計当初予算案

1. 歳入款別

(単位:千円, %)

款 / 区分	平成31年度		平成30年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	10,332,925	43.0	10,126,321	44.0	206,604	2.0
2 地方譲与税	175,000	0.7	176,000	0.8	△1,000	△0.6
3 利子割交付金	10,000	0.0	9,000	0.0	1,000	11.1
4 配当割交付金	40,000	0.2	36,000	0.2	4,000	11.1
5 株式等譲渡所得割交付金	39,000	0.2	40,000	0.2	△1,000	△2.5
6 地方消費税交付金	1,230,000	5.1	1,190,000	5.2	40,000	3.4
7 自動車取得税交付金	32,000	0.1	71,000	0.3	△39,000	△54.9
8 環境性能割交付金	13,000	0.1	0	0.0	13,000	皆増
9 地方特例交付金	153,079	0.6	74,000	0.3	79,079	106.9
10 地方交付税	2,010,000	8.4	1,900,000	8.3	110,000	5.8
11 交通安全対策特別交付金	9,560	0.0	10,922	0.0	△1,362	△12.5
12 分担金及び負担金	168,535	0.7	184,347	0.8	△15,812	△8.6
13 使用料及び手数料	295,367	1.2	312,982	1.4	△17,615	△5.6
14 国庫支出金	3,516,230	14.6	3,243,679	14.1	272,551	8.4
15 県支出金	1,536,042	6.4	1,420,849	6.2	115,193	8.1
16 財産収入	36,400	0.2	36,633	0.1	△233	△0.6
17 寄附金	5	0.0	5	0.0	0	0.0
18 繰入金	1,566,089	6.5	1,097,940	4.8	468,149	42.6
19 繰越金	150,000	0.6	150,000	0.7	0	0.0
20 諸収入	342,268	1.4	289,022	1.2	53,246	18.4
21 市債	2,401,500	10.0	2,624,300	11.4	△222,800	△8.5
合計	24,057,000	100.0	22,993,000	100.0	1,064,000	4.6

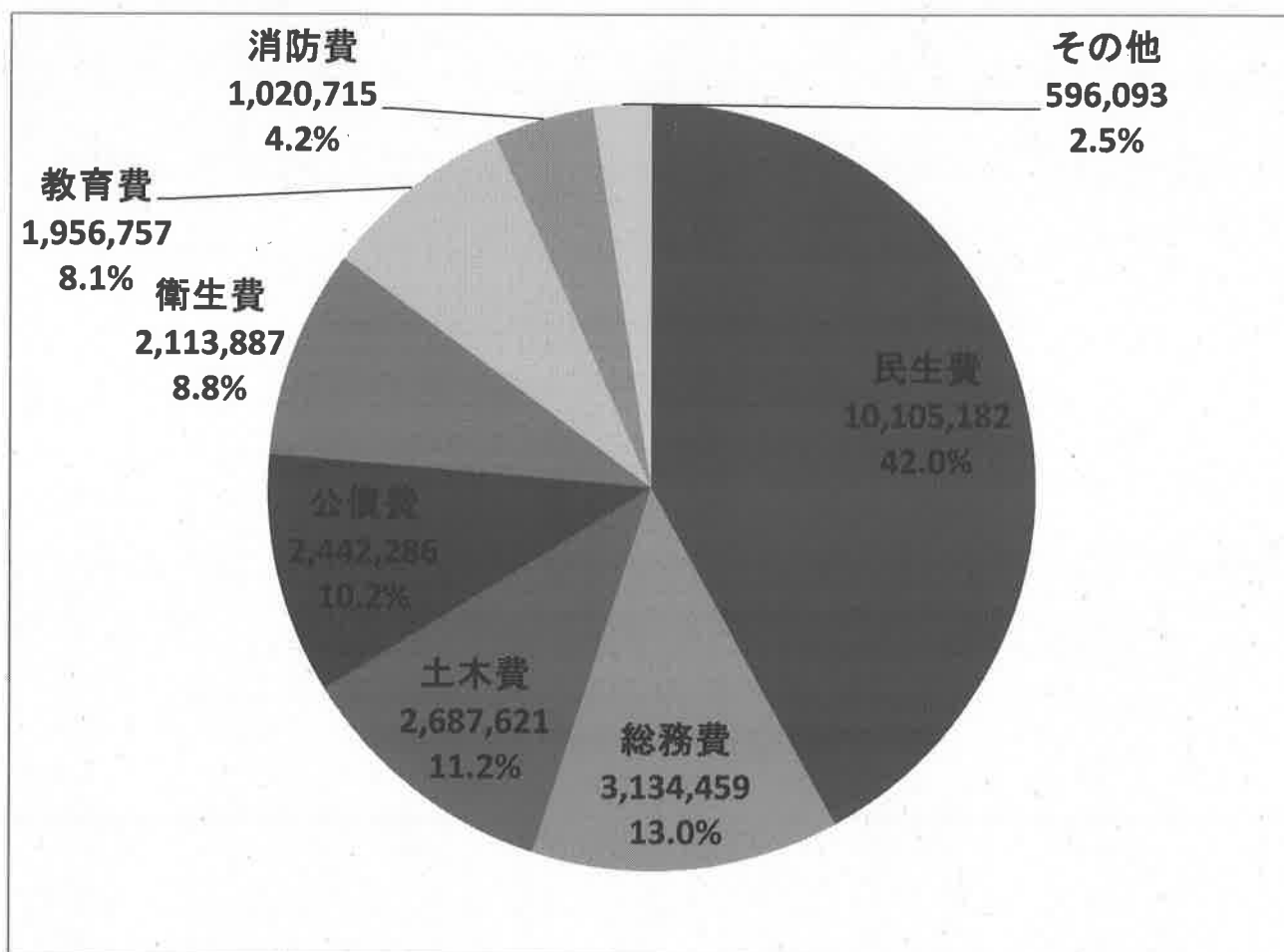


平成31年度桶川市一般会計当初予算案

2. 歳出款別

(単位:千円, %)

款 / 区分	平成31年度		平成30年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	234,567	1.0	233,789	1.0	778	0.3
2 総務費	3,134,459	13.0	2,944,502	12.8	189,957	6.5
3 民生費	10,105,182	42.0	9,720,392	42.3	384,790	4.0
4 衛生費	2,113,887	8.8	2,211,233	9.6	△97,346	△4.4
5 労働費	68,502	0.3	81,904	0.4	△13,402	△16.4
6 農林水産業費	70,610	0.3	69,477	0.3	1,133	1.6
7 商工費	192,411	0.8	283,871	1.2	△91,460	△32.2
8 土木費	2,687,621	11.2	2,183,131	9.5	504,490	23.1
9 消防費	1,020,715	4.2	1,008,285	4.4	12,430	1.2
10 教育費	1,956,757	8.1	1,865,641	8.1	91,116	4.9
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
12 公債費	2,442,286	10.2	2,360,772	10.3	81,514	3.5
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合計	24,057,000	100.0	22,993,000	100.0	1,064,000	4.6



平成31年度当初予算案主要事業一覧

(単位:千円)

No.	区分	事業名	予算額	担当課	ページ
企画財政部					
1	新規	坂田公共施設運営事業	136,550	企画調整課/自治文化課/図書館	9
2	新規	総合振興計画策定事業	197	企画調整課	10
市民生活部					
3	継続	塵芥処理事業	1,299,006	リサイクル推進課	11
4	継続	旧飛行学校整備事業	186,097	道の駅・飛行学校跡地整備課	12
5	継続	道の駅推進事業	22,857	道の駅・飛行学校跡地整備課	13
6	新規	防災行政無線デジタル化事業	310,600	安心安全課	14
健康福祉部					
7	新規	子ども・子育て応援基金活用事業	6,120	子ども未来課	15
8	新規	桶川東放課後児童クラブ整備事業	8,000	保育課	16
9	新規	地域福祉活動センター大規模改修事業	15,800	社会福祉課	17
10	拡大	産後ケア事業	2,542	健康増進課	18
11	拡大	地域包括ケア事業 (介護保険特別会計)	161,272	高齢介護課	19
都市整備部					
12	新規	駅自由通路改修事業	200,000	道路河川課	20
13	継続	駅東口整備事業	327,880	駅東口整備推進課	21
14	継続	西側大通り線整備事業	100,811	都市計画課	22
15	継続	坂田寿線整備事業	41,800	都市計画課	23
16	新規	公園整備事業	90,000	都市計画課	24

(単位:千円)

No.	区分	事業名	予算額	担当課	ページ
		教育部			
17	新規	コミュニティ・スクール事業	275	学務課	25
18	新規	教育相談員配置事業	970	学校支援課	26
19	新規	川田谷生涯学習センター大規模改修事業	18,500	歴史民俗資料館	27
20	継続	小中学校老朽化対策事業	24,500	教育総務課	28
21	継続	総合運動場改修事業	13,200	スポーツ振興課	29
22	拡大	オリンピック・パラリンピック機運醸成事業	650	スポーツ振興課	30

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	坂田公共施設運営事業	新規
予算額	136,550千円	
事業の背景・目的	<p>第五次総合振興計画に掲げる「歩いて暮らせるまちづくり」の一層の推進を図るため、坂田地区において民間施設（スーパーマーケット等）と一体となった公共施設の整備を行った。</p> <p>今回の整備では、公民連携手法による市有地活用策として事業用定期借地権方式を採用し、民間事業者が建設した建物を市が公共施設として借上げる。この手法は、事業コスト縮減の他、民間事業者の経営ノウハウやアイデアを施設づくりに取り入れることが可能となる。</p> <p>公共施設には、市民の交流や活動を通じた地域コミュニティの醸成や学習機会の提供を図るため、坂田コミュニティセンター及び坂田図書館を整備している。</p>	
事業の概要	<p>公共施設の運営は、指定管理者制度を採用し、別途民間事業者に委託する。坂田コミュニティセンター（担当課：自治文化課）及び坂田図書館（担当課：図書館）として平成31年4月より運営を開始する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○坂田コミュニティセンターの運営 84,664千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設借上料 58,151千円 ・管理委託 18,069千円 ・その他の経費 8,444千円 <p>○坂田図書館の運営 51,886千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設借上料 14,538千円 ・管理委託 28,676千円 ・その他の経費 8,672千円 	
問合せ先	担当課	企画財政部 企画調整課/市民生活部 自治文化課/教育部 図書館
	課長名	向井 一哲 / 平石 浩 / 滝瀬 利二
	電話	048(788)4903(企画調整課) / 048(788)4920(自治文化課) / 048(771)0303(図書館)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		総合振興計画策定事業	新規
予算額		197千円	
事業の背景 ・目的		<p>桶川市では、市政の目標と方向性を示す計画として「総合振興計画」を策定している。</p> <p>現在の第五次総合振興計画は、平成32年度末をもって計画期間が満了となるため、平成33年度を初年度とする次期総合振興計画を平成31年度及び平成32年度の2か年にかけて策定する。</p>	
事業の概要		<p>平成31年度から2か年の事業として、次期総合振興計画を策定する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合振興計画策定委託（債務負担行為の設定） <ul style="list-style-type: none"> ・限度額：13,500千円 ・期 間：平成31年度から平成32年度まで ○振興計画審議会経費 173千円 ○その他の経費 24千円 	
問合せ先	担当課	企画財政部 企画調整課	
	課長名	向井 一哲	
	電 話	048(788)4903(直通)	

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	塵芥処理事業	継続												
予算額	1, 299, 006千円													
事業の背景 ・目的	<p>平成31年3月末をもって、桶川市環境センター内にある焼却施設は老朽化が著しいこと等により稼働を停止するが、埼玉中部資源循環組合（以下、組合とする）が進めている新ごみ処理施設の稼働開始までには、まだ時間を要する見込みである。</p> <p>ごみ処理は日常生活に欠かせないものであることから、引き続き可燃ごみの処理を継続するため、近隣団体及び民間事業者に委託し、それぞれの焼却施設において可燃ごみの処理を行う。</p>													
事業の概要	<p>平成31年度は近隣団体及び民間事業者に可燃ごみの処理を委託するとともに、組合の運営に対し、引き続き事業費を負担する。</p> <p>【主な内容】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○清掃業務経費</td> <td style="text-align: right;">98, 378千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち組合負担金</td> <td style="text-align: right;">95, 690千円</td> </tr> <tr> <td>○施設管理運営経費</td> <td style="text-align: right;">188, 557千円</td> </tr> <tr> <td>○塵芥収集事業</td> <td style="text-align: right;">295, 675千円</td> </tr> <tr> <td>○一般廃棄物処分事業</td> <td style="text-align: right;">716, 396千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち可燃ごみ処理委託（新規）</td> <td style="text-align: right;">478, 000千円</td> </tr> </table>		○清掃業務経費	98, 378千円	うち組合負担金	95, 690千円	○施設管理運営経費	188, 557千円	○塵芥収集事業	295, 675千円	○一般廃棄物処分事業	716, 396千円	うち可燃ごみ処理委託（新規）	478, 000千円
○清掃業務経費	98, 378千円													
うち組合負担金	95, 690千円													
○施設管理運営経費	188, 557千円													
○塵芥収集事業	295, 675千円													
○一般廃棄物処分事業	716, 396千円													
うち可燃ごみ処理委託（新規）	478, 000千円													
問合せ先	担当課	市民生活部 リサイクル推進課												
	課長名	園田 隆一郎												
	電話	048(728)1902(環境センター内)												

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	旧飛行学校整備事業	継続								
予算額	186,097千円									
事業の背景 ・目的	<p>「旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場」は、昭和12年に設置された建造物が一群となって現存する希少性の高い遺構である。</p> <p>平成27年3月、学校法人ものづくり大学と官学連携協定を締結。平成28年2月には、市指定有形文化財として指定されている。市ではこの建物群を保存し、平和を発信する場として活用するため、整備事業を推進している。</p>									
事業の概要	<p>平成30年度から2か年の継続事業として、文化財建造物である建物5棟（守衛棟、車庫棟、兵舎棟、便所棟、弾薬庫）の復原整備を行っており、平成31年度末の完成を予定している。</p> <p>完成後の開館に向け、施設用備品の購入や展示物の製作、案内板の設置等を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復原整備（2か年） 469,025千円 <ul style="list-style-type: none"> ・整備工事 440,640千円 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">平成30年度</td> <td style="padding-left: 10px;">286,416千円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">平成31年度</td> <td style="padding-left: 10px;">154,224千円</td> </tr> </table> ・監理等委託 28,385千円 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">平成30年度</td> <td style="padding-left: 10px;">14,099千円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">平成31年度</td> <td style="padding-left: 10px;">14,286千円</td> </tr> </table> ○施設用備品 8,799千円 ○展示製作委託 3,152千円 ○案内板設置工事 3,900千円 ○その他の経費 1,736千円 		平成30年度	286,416千円	平成31年度	154,224千円	平成30年度	14,099千円	平成31年度	14,286千円
平成30年度	286,416千円									
平成31年度	154,224千円									
平成30年度	14,099千円									
平成31年度	14,286千円									
問合せ先	担当課	市民生活部 道の駅・飛行学校跡地整備課								
	課長名	岩崎 克浩								
	電話	048(788)4930(直通)								

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		道の駅推進事業	継続
予算額		22,857千円	
事業の背景 ・目的		<p>桶川市は、市域の北部を横断する圏央道と、市域の西部を縦断する上尾道路のⅠ期区間（宮前IC～桶川北本IC）が開通したことにより、広域交通網の結節点となっている。このような交通利便性を活かし、道路利用者の利便性の向上と安全で快適な道路交通環境の形成に寄与するとともに、地域の魅力発信、産業の振興、災害時の防災拠点機能を目的とする施設を、道路管理者との一体型による道の駅として整備し登録する。</p>	
事業の概要		<p>平成31年度は、昨年度に引き続き市整備事業用地の取得を進め、その進捗に合わせ整地工事及び整備事業者選定等支援委託を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市整備事業用地の整地工事 20,900千円 ○整備事業者選定委員会経費 <ul style="list-style-type: none"> ・整備事業者選定委員会委員報酬等 201千円 ○整備事業者選定等支援委託（債務負担行為の設定） <ul style="list-style-type: none"> ・期 間：平成31年度から平成32年度まで ・限度額：27,000千円 ○その他の経費 1,756千円 	
問合せ先	担当課	市民生活部 道の駅・飛行学校跡地整備課	
	課長名	岩崎 克浩	
	電 話	048(788)4931(直通)	

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	防災行政無線デジタル化事業	新規				
予算額	310,600千円					
事業の背景 ・目的	<p>災害時における市民の安全を守る伝達手段として活用している防災行政無線は、電波法の改正により平成34年度までに現在のアナログ方式からデジタル方式に移行する必要がある。</p> <p>防災行政無線をデジタル化することで、高速データ通信が可能となり、高度情報化に対応した防災情報システムの構築を図ることを目的としている。</p>					
事業の概要	<p>平成30年度に実施した調査・設計をもとに、平成31年度からの2か年の継続事業として、防災行政無線デジタル化工事を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○デジタル化工事（2か年）417,920千円</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>平成31年度</td> <td>310,600千円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>107,320千円</td> </tr> </table>		平成31年度	310,600千円	平成32年度	107,320千円
平成31年度	310,600千円					
平成32年度	107,320千円					
問合せ先	担当課	市民生活部 安心安全課				
	課長名	稲垣 裕司				
	電話	048(788)4926(直通)				

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	子ども・子育て応援基金活用事業	新規
予算額	6,120千円	
事業の背景 ・目的	<p>安心して子育てができる環境づくりを推進するとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長に資するため、平成29年度に子ども・子育て応援基金を創設した。</p> <p>趣旨に賛同いただいた方からのご寄附により、平成30年度末の基金残高は6,120千円となった。</p>	
事業の概要	<p>子育て世代の保護者からの要望では、公園など家の外で安心して子どもが遊べる場の充実について多いことから、また、市内には乳幼児用で安心して遊べる遊具が少ないことから、平成31年度は、子ども・子育て応援基金を活用し、駅西口公園に乳幼児向けの遊具を設置する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○駅西口公園遊具整備工事 6,120千円</p> <p>財源：子ども・子育て応援基金繰入金 6,120千円</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 子ども未来課
	課長名	金子 由則
	電話	048(788)4944(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	桶川東放課後児童クラブ整備事業	新規						
予算額	8,000千円							
事業の背景 ・目的	<p>桶川東放課後児童クラブ本室の老朽化及び待機児童対策として、本室の建替工事等を行い、受入児童数の増加を図る。</p> <p>【桶川東放課後児童クラブの概要】</p> <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">本室</td> <td style="padding-right: 10px;">定員50人</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="padding-left: 10px;">新施設予定定員100人～110人</td> </tr> <tr> <td>分室</td> <td>定員23人</td> </tr> </table>		本室	定員50人	}	新施設予定定員100人～110人	分室	定員23人
本室	定員50人	}	新施設予定定員100人～110人					
分室	定員23人							
事業の概要	<p>平成31年度は設計委託を行い、平成32年度の建替工事等を目指す。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○平成31年度 設計委託 8,000千円</p> <p>【今後の予定】</p> <p>○平成32年度 解体・建築工事等</p> <p>○平成33年度 新施設開室</p>							
問合せ先	担当課	健康福祉部 保育課						
	課長名	梅津 克広						
	電 話	048(788)4948(直通)						

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	地域福祉活動センター大規模改修事業	新規
予算額	15,800千円	
事業の背景 ・目的	<p>地域生活課題や新たな福祉ニーズに対応していくため、現在桶川市社会福祉協議会が管理する地域福祉活動センターを譲り受け、新たな地域福祉活動の拠点施設として大規模改修を行う。</p> <p>【地域福祉活動センターの概要】 鉄筋コンクリート造 地上3階建て 延べ面積 2,177.90㎡</p>	
事業の概要	<p>平成31年度は、大規模改修に向けて設計業務を行う。</p> <p>【主な内容】 ○設計委託 15,800千円</p> <p>【今後の予定】 ○平成33年度 大規模改修工事</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 社会福祉課
	課長名	西 嘉朗
	電話	048(788)4933(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	産後ケア事業	拡大
予算額	2,542千円	
事業の背景・目的	<p>「こんにちは赤ちゃん訪問事業」により、子育て支援に関する情報提供、不安や悩みの相談などを実施しているが、助産師が心身のケアや育児相談を行う産後家庭訪問を追加することにより、産後も安心して子育てができるさらなる支援を行う。</p>	
事業の概要	<p>市と契約した開業助産師が、生後60日以内に訪問を行い、母体の回復状況や赤ちゃんの発育状況の確認を行いながら、母の相談に応じ、育児に対する不安を軽減する。</p> <p>また、母子保健コーディネーターを増員し、産後ケア訪問、こんにちは赤ちゃん訪問等の訪問事業の調整を行うとともに、妊娠期から子育て期の相談の充実を図る。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○新生児産後ケア訪問委託 1,350千円</p> <p>○母子保健コーディネーター増員 1,192千円</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 健康増進課
	課長名	松川 敬
	電話	048(786)1855(保健センター内)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	地域包括ケア事業（介護保険特別会計）	拡大
予算額	161,272千円	
事業の背景・目的	<p>団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、住まい、医療、介護、予防、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進めている。</p> <p>市が中心となって、専門的な医療・介護の連携と市民の支え合いを含む福祉の資源を活用し、住み慣れた地域で安心して医療・介護が受けられ、自分らしく暮らし続けることができるよう包括的なサービスの環境を地域の実情に合わせて整備する。</p>	
事業の概要	<p>【主な内容】</p> <p>○介護予防・生活支援サービス事業 136,317千円 平成29年度から開始した介護予防・生活支援サービス事業について、平成31年度から訪問型サービスD（移動支援）を創設して提供する。</p> <p>○介護予防事業 9,490千円 100歳体操を住民運営の通いの場における介護予防体操のツールとして活用してもらうため、リハビリテーション専門職を派遣する。</p> <p>○在宅医療・介護連携事業 2,054千円 市民と在宅医とをつなぐ支援等を行う、在宅医療連携センターの運営を行う。</p> <p>○生活支援体制整備事業 11,048千円 地域資源の把握、課題の抽出、生活支援の担い手の育成を行う生活支援コーディネーターを配置する。</p> <p>○認知症総合支援事業 2,363千円 認知症の早期発見、早期対応を推進するため、認知症サポート医、医療職及び介護職で構成する認知症初期集中支援チームを設置する。</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 高齢介護課
	課長名	野原 悦子
	電話	048(788)4938(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	駅自由通路改修事業	新規								
予算額	200,000千円									
事業の背景 ・目的	<p>桶川駅利用者の利便性の向上を図るため、平成30年度は駅東口のエレベーターの設置に着手した。</p> <p>平成31年度はエレベーターの供用開始をするとともに、駅自由通路の改修に着手する。</p>									
事業の概要	<p>平成31年度から2か年の事業として、駅自由通路の外壁や内装等の改修を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○駅自由通路改修事業負担金（債務負担行為の設定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 間：平成31年度から平成32年度まで ・限度額：380,000千円 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">〔</td> <td style="padding: 0 10px;">平成31年度</td> <td style="padding: 0 10px;">200,000千円</td> <td style="padding: 0 10px;">〕</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;"></td> <td style="padding: 0 10px;">平成32年度</td> <td style="padding: 0 10px;">180,000千円</td> <td style="padding: 0 10px;"></td> </tr> </table>		〔	平成31年度	200,000千円	〕		平成32年度	180,000千円	
〔	平成31年度	200,000千円	〕							
	平成32年度	180,000千円								
問合せ先	担当課	都市整備部 道路河川課								
	課長名	沖田 圭一								
	電 話	048(788)4953(直通)								

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	駅東口整備事業	継続
予算額	327,880千円	
事業の背景 ・目的	<p>桶川駅東口は、駅を利用する歩行者や自転車、送迎の自動車等が狭隘な道路で交錯しているため、歩道を分離した駅東口駅前広場等の整備を進めながら、安心・安全で賑わいのある駅東口周辺地区を目指す。</p>	
事業の概要	<p>平成31年度は、駅東口駅前広場（桶川市施行）、駅東口通り線及び仲仙道線（埼玉県施行）の整備に必要となる用地の取得を進める。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○市施行：駅東口駅前広場 延長：100m 幅員：56m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備事業用地 60,000千円 ・物件等補償料 208,000千円 <p>○県施行：駅東口通り線及び仲仙道線（負担金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅東口通り線 延長：約130m 幅員：20m ・仲仙道線 延長：約148m 幅員：16m 	
問合せ先	担当課	都市整備部 駅東口整備推進課
	課長名	島田 正弘
	電話	048(783)2526（駅東口整備推進事務所内）

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	西側大通り線整備事業	継続
予算額	100,811千円	
事業の背景 ・目的	<p>西側大通り線の全体計画延長2,820mのうち上尾市境から圏央道までの約2,616mが平成26年度に完成し、利便性が向上した。</p> <p>西側大通り線の早期全線開通を目指して、平成27年度から圏央道と県道東松山桶川線を結ぶ最終区間(延長約204m)の用地買収を行い、平成30年度から2か年の継続事業として街路築造工事を行っている。</p> <p>【整備の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備箇所：桶川市大字上日出谷地内 ○計画延長：204m ○計画幅員：18m ○事業期間：平成27年度～平成31年度 	
事業の概要	<p>平成31年度は、年度内の供用開始を目指して、引き続き街路築造工事を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○街路築造工事 89,560千円 ○その他の経費 11,251千円 	
問合せ先	担当課	都市整備部 都市計画課
	課長名	稲橋 雅史
	電話	048(788)4952(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		坂田寿線整備事業	継続
予算額		41,800千円	
事業の背景・目的		<p>坂田寿線の全体計画延長660mのうち、平成26年度までに延長約395mの歩道整備を完了し、国道17号との交差点に右折帯を設置したため渋滞が緩和された。</p> <p>平成27年度は残りの第3工区の用地買収に着手し、平成29年度に用地買収を完了した。</p> <p>【整備の概要（第3工区）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備箇所：桶川市末広二丁目・三丁目地内 ○計画延長：265m ○計画幅員：16m ○事業期間：平成27年度～平成32年度 	
事業の概要		<p>平成31年度は、平成32年度の供用開始を目指して、街路築造工事を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○街路築造工事 29,200千円 ○その他の経費 12,600千円 	
問合せ先	担当課	都市整備部 都市計画課	
	課長名	稲橋 雅史	
	電話	048(788)4952(直通)	

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	公園整備事業	新規				
予算額	90,000千円					
事業の背景 ・目的	<p>区画整理事業により生み出され、市に移管された公園用地について順次、整備を進める。</p> <p>また、老朽化した既存の都市公園施設について、順次、更新を行う。</p>					
事業の概要	<p>平成31年度は、上日出谷南特定土地区画整理事業地内の上日出谷愛宕公園の整備及び老朽化が著しい城山公園Aトイレの更新工事を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <table> <tr> <td>○上日出谷愛宕公園整備工事</td> <td>50,000千円</td> </tr> <tr> <td>○城山公園トイレ整備工事</td> <td>40,000千円</td> </tr> </table>		○上日出谷愛宕公園整備工事	50,000千円	○城山公園トイレ整備工事	40,000千円
○上日出谷愛宕公園整備工事	50,000千円					
○城山公園トイレ整備工事	40,000千円					
問合せ先	担当課	都市整備部 都市計画課				
	課長名	稲橋 雅史				
	電話	048(788)4951(直通)				

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	コミュニティ・スクール事業	新規
予算額	275千円	
事業の背景 ・目的	<p>現在の子ども達を取り巻く環境や、学校の抱える課題は複雑化・多様化している。未来を担う子ども達の豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育の実現が不可欠な状況である。</p> <p>そこで、学校運営協議会を市内小・中学校に設置し、これまで以上に学校・家庭・地域が一体となって、「地域とともにある学校づくり」を実現することを目的とする。</p> <p>（「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会制度を導入した学校」のこと。）</p>	
事業の概要	<p>【主な内容】</p> <p>○学校運営協議会 平成31年度、加納小・川田谷小（モデル校）において、学校運営協議会を開設します。</p> <p>○コミュニティ・スクールに係る研修会の実施 モデル校として本格導入した加納小・川田谷小での実践研修会の実施とあわせ、専門家を招いての導入にむけた研修会の実施。</p> <p>○コミュニティ・スクール啓発活動の推進 桶川市HPにコミュニティ・スクール関連ページの開設。 パンフレットを作成し、地域住民に配布。 広報誌にコミュニティ・スクールに関する記事の掲載。</p>	
問合せ先	担当課	教育部 学務課
	課長名	矢澤 等
	電話	048(788)4969(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		教育相談員配置事業	新規
予算額		970千円	
事業の背景 ・目的		<p>現在、市内各中学校にさわやか相談員を配置し、いじめや不登校の未然防止等に効果を上げているが、小学校においても不登校の解消等に向けた教育相談体制のより一層の充実が喫緊の課題である。</p> <p>そこで、小学校で児童の学校生活の様子を把握し、児童や保護者に対するきめ細やかな教育相談活動を行うことによって、課題に対して早期に対応し、いじめや不登校等の未然防止や解消を図る。</p>	
事業の概要		<p>小学校で教育相談を行う教育相談員を2名配置し、児童本人や保護者に対して面談や電話相談等を行い、児童が抱えている課題を早期発見し、いじめ、不登校等の未然防止を目指す。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○教育相談員賃金 970千円</p>	
問合せ先	担当課	教育部 学校支援課	
	課長名	西納 聡	
	電話	048(788)4967(直通)	

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	川田谷生涯学習センター大規模改修事業	新規
予算額	18,500千円	
事業の背景 ・目的	<p>川田谷生涯学習センターは、平成4年の開館から26年が経過し、施設の安全性の確保及び環境衛生の維持のための施設設備等の改修が必要な状況である。</p> <p>そこで、老朽化対策として建物の長寿命化を図るため平成29年3月に策定した「桶川市公共施設等総合管理計画」に基づき川田谷生涯学習センターの大規模改修事業を実施する。</p>	
事業の概要	<p>平成31年度は、川田谷生涯学習センターの大規模改修工事に向けての設計業務を行う。</p> <p>【主な内容】 ○設計委託 18,500千円</p> <p>【今後の予定】 ○平成33年度 大規模改修工事</p>	
問合せ先	担当課	教育部 歴史民俗資料館
	課長名	関根 訪
	電話	048(786)4030 (川田谷生涯学習センター内)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

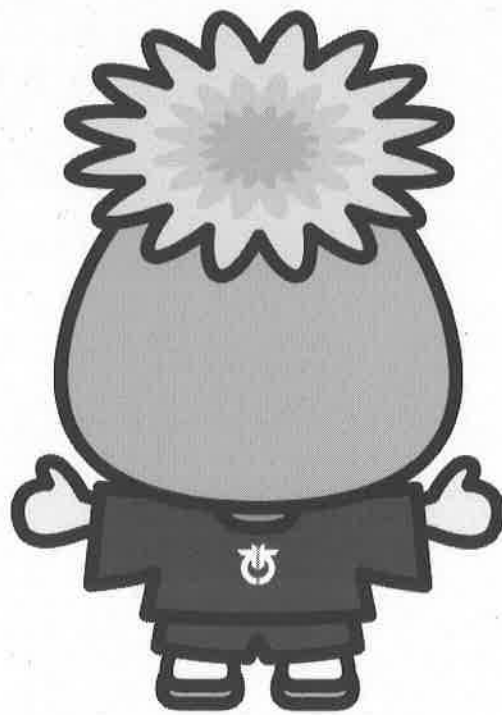
事業名		小中学校老朽化対策事業	継続						
予算額		24,500千円							
事業の背景 ・目的		<p>市内小中学校の学校施設のうち約9割が建築後30年以上経過し、老朽化が進みつつある。</p> <p>そこで、老朽化対策として建物の長寿命化を図るため平成28年7月に策定した「桶川市学校施設老朽化対策基本計画」に基づき学校施設の大規模改修工事を実施する。</p> <p>なお、平成29年度より4年間は、大規模改修工事に先行してトイレ改修工事（屋上防水工事、外壁工事含む）を実施する。</p>							
事業の概要		<p>平成31年度は、平成32年度に実施予定の老朽化対策工事（トイレ改修工事等）の設計を委託する。</p> <p>【主な内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>○日出谷小老朽化対策設計委託</td> <td>9,000千円</td> </tr> <tr> <td>○桶川中老朽化対策設計委託</td> <td>8,500千円</td> </tr> <tr> <td>○加納中老朽化対策設計委託</td> <td>7,000千円</td> </tr> </table> <p>【今後の予定】</p> <p>平成31年度に実施予定であった川田谷小、桶川西小、桶川東小及び朝日小のトイレ等改修工事は、国の補正予算による対応を予定しているため、平成30年度3月追加補正予算で計上する予定。</p>		○日出谷小老朽化対策設計委託	9,000千円	○桶川中老朽化対策設計委託	8,500千円	○加納中老朽化対策設計委託	7,000千円
○日出谷小老朽化対策設計委託	9,000千円								
○桶川中老朽化対策設計委託	8,500千円								
○加納中老朽化対策設計委託	7,000千円								
問合せ先	担当課	教育部 教育総務課							
	課長名	小高 稔							
	電話	048(788)4966(直通)							

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	総合運動場改修事業	継続
予算額	13,200千円	
事業の背景 ・目的	<p>総合運動場は、約50,000㎡の中に、グラウンド面が4面あり、軟式野球やソフトボールなどの大会を開催する場合、同時に複数の試合が行なえることから、多くの市民に利用されている。</p> <p>より利用しやすい体育施設を目指し、グラウンド面の土質の改善を行う。</p> <p>平成30年度は、A面グラウンド内野部分の表土入替え、駐車場の整備を実施した。</p>	
事業の概要	<p>平成31年度は、ソフトボールグラウンド内野部分の表土入替えを行う。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○総合運動場改修工事 13,200千円</p>	
問合せ先	担当課	教育部 スポーツ振興課
	課長名	小島 輝夫
	電話	048(788)4972(直通)

平成31年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		オリンピック・パラリンピック機運醸成事業	拡大
予算額		650千円	
事業の背景 ・目的		東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運の醸成を図るため、オリンピック・パラリンピックの関連事業を実施することで、より多くの市民にスポーツの素晴らしさを感じてもらい、生涯スポーツの更なる推進を目指す。	
事業の概要		<p>【主な内容】</p> <p>○交流事業 オリンピックやパラリンピック出場選手等を多く輩出している日本体育大学から、オリンピックやパラリンピックのメダリストや出場経験者を招き、講話や実技指導を行う。</p> <p>○障害者スポーツ関連事業 障害者スポーツ関係機関と連携し、パラリンピック大会の競技種目を体験できる機会を設ける。</p> <p>○各種イベント事業 おけがわスポーツフェスティバルやオケちゃん駅伝競走大会などにオリンピックを目指す日本体育大学の学生を招き、子供たちと交流を図る。</p> <p>○機運の醸成事業 オリンピック開催1年前イベントとして、オリンピックに係る施設などを巡るバスハイクを実施する。(小学生の親子を対象)</p>	
問合せ先	担当課	教育部 スポーツ振興課	
	課長名	小島 輝夫	
	電話	048(788)4972(直通)	



桶 川 市